



2025年11月 5 日

各 位

会社名 クラシコ株式会社
代表者名 代表取締役社長 大和 新
(コード番号：442A 東証グロース)
問合わせ先 取締役C F O 相馬 知明
TEL. 03-6427-4767

東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は本日、2025年11月 5 日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

なお、2025年10月期（2024年11月 1 日から 2025年10月31日）における当社の業績予想は、次の通りです。
また、最近の決算情報等については、別添の通りです。

【個別】

(単位：百万円、%)

決算期 項 目	2025年10月期 (予想)			2025年10月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		2024年10月期 (実績)	
		対売上 高比率	対前期 増減率		対売上 高比率		対売上 高比率
売上高	3,594	100.0	16.5	2,696	100.0	3,086	100.0
営業利益	163	4.5	150.8	112	4.2	65	2.1
経常利益	151	4.2	179.6	99	3.7	54	1.8
当期(四半期) 純利益	150	4.2	435.7	117	4.3	28	0.9
1株当たり当期 (四半期)純利益	114円24銭			99円81銭		24円13銭	
1株当たり配当金	0円00銭			-		0円00銭	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表及び中間連結財務諸表を作成しておりません。
2. 2024年10月期（実績）及び2025年10月期第 3 四半期累計期間（実績）の1株当たり当期（四半期）純利益は期中平均発行済株式数により算定しております。
3. 2025年10月期（予想）の1株当たり当期純利益は、公募予定株式数（280,000株）を含めた予定期中平均株式数により算定しております。なお当該株式数には、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分（最大42,000株）は考慮しておりません。
4. 当社は、2025年 8 月 5 日付で、株式 1 株につき 5 株の株式分割を行っており、発行済株式総数は 1,748,390株となっております。上記では、2024年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期（四半期）純利益を算定しております。

【2025年10月期業績予想の前提条件】

1. 当社全体の見通し

当社は、「医療現場に、感性を。」というミッションのもと、医療現場で働く医師や看護師などの医療従事者に対し、白衣・スクラブ（上下分かれた医療ウェア）・患者衣・周辺小物等のメディカルアパレル商品の企画、開発及び販売を行っております。

医療従事者が着用するメディカルアパレル商品の洗濯は、病院の洗濯を請け負う専門業者が高温での滅菌処理やプレスといった工業用洗濯を行うため、一般的なアパレル素材では耐えられず、工業用洗濯に耐える素材開発・商品開発を行う必要があります。また、通常のメディカルアパレル商品の流通は病院との間に代理店としてリネンサプライ事業者が入ることから、エンドユーザーである医療従事者と直接の繋がりを持つことができません。

当社はECサイト、店舗販売、病院やクリニック等への直接販売や代理店を経由した法人への販売など複数の販路を通じて、直接エンドユーザーの声を聞き、医療従事者の体験価値を向上させるように努めています。また、糸一本からの素材開発を続け、医療現場での使用に最適な機能性や耐久性と、他社が真似できないようなファッション性と着心地を両立してきました。さらに、創業期から日本において順調に売上を拡大しており、2012 年からは海外でも本格展開を行っております。現在では、台湾、中国、香港、シンガポール、マレーシア、タイ、フィリピン及び中東 6 カ国（サウジアラビア等）へ販売を行っており、展開国の拡大を図っております。

このような状況のもと、2025 年10月期の第3四半期累計期間におきましては、売上高は 2,696百万円、営業利益は112百万円、経常利益は99百万円、四半期純利益は117百万円となっております。第4四半期においても日本発のグローバルIPとのコラボレーション商品の新発売や患者衣「life」商品の納品が順調に伸長することで、売上高は好調に推移する見込みであり、2025 年10月期の業績予想は、売上3,594百万円（2024 年10月期比116.5%）、営業利益163百万円（同250.8%）、経常利益151百万円（同279.6%）、当期純利益150千円（同535.7%）を見込んでおります。

2. 業績予想の前提条件

2025年10月期の予想数値につきましては、2025年7月までの実績と、2025年8月以降の予想値に基づき、2025年8月に策定のうえ、2025年8月26日の取締役会での決議を経たものであり、8月以降の月次見通しと本開示時点までの実績に大きな差異は生じておりません。業績予想の具体的な算定方法は以下の通りです。

なお、当社の事業は、メディカルアパレル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載をしておりません。

（売上高）

当社は国内EC、国内店舗、国内法人、海外（海外EC、海外法人）の4つの事業区分毎に売上計画を算定しております。各事業区分の特徴及び事業区分毎の売上計画の算定方法は以下の通りです。

① 国内EC

当社が運営する国内向けECサイト「classic.jp」に商品を掲載し、直接販売しております。「classic.jp」では自社開発サイトの強みを活かした自由なサイト構築によって、商品の販売のみならず顧客に対して当社の商品性やブランドを伝えることに注力しております。

売上高は、セッション数（注１）、CVR（注２）とAOV（注３）の3つの指標で算定しております。セッション数とCVRは、過去実績から各施策による効果を考慮した成長率を掛け合わせて算定し、その結果である注文件数と過去の販売実績に基づき策定したAOVを乗じることで売上高を算定しております。

2025年10月期は、広告媒体への適切かつ積極的な投資により、新規顧客層へのアプローチを実施することで、セッション数の増加を見込んでおり、結果として当事業区分の売上高は前期比で増加する計画としております。これらの前提により、国内ECは売上高1,066百万円（2024 年10月期比112.1%）を見込んでおります。

※１ セッション数…ウェブサイトへの訪問者数

※２ CVR…ウェブサイトへの訪問者のうち、購入に至った割合

※３ AOV…平均購入単価

② 国内店舗

当社は、ショッピングモール等の商業施設内に直営店舗を出店し、商品を販売しております。現在では、東京・丸の内、大阪・梅田、名古屋・栄、神奈川・横浜に常設店舗を4店舗及び全国で期間限定のPOP UP店舗を出店しております。実店舗を出店することで、商品を直接見たい・試着したいという顧客ニーズを満たすことが可能となり、オンラインとの相乗効果を期待しております。

国内店舗の売上高は、過去販売実績から各施策による効果を踏まえた成長率を掛け合わせて算出された購入客数と過去の販売実績に基づき策定した客単価を掛け合わせることで算定しております。

2025年10月期は、新規常設店舗の出店計画はございませんが、常設店舗においては個店別のイベントや周年祭の企画などを通じた認知率の向上と来店客数の増加やPOP UP店舗の開催によって、当事業区分の売上高は前期比で増加すると計画しております。これらの前提により、国内店舗は売上高364百万円（2024 年10月期比109.5%）を見込んでおります。

③ 国内法人

主にリネンサプライ事業者が代理店となり、病院とリース契約を締結して、当社が企画・開発した白衣やスクラブを代理店に卸売する商流と、当社が企画・開発した患者衣「lifte」を株式会社エランに卸売する商流があります。

国内法人の売上計画の算定にあたっては、下記の通りであります。

a. 白衣及びスクラブ(classico)

白衣及びスクラブの卸売については、1件あたりの金額規模が数百万円から数千万円規模と様々ある点や商談から納品までのリードタイムにも数か月から1年以上を要する案件など幅があります。そのような点も踏まえて、進行中案件と今後発生する新規案件に分けて、案件ごとに算定しております。

進行中の案件については、1件ごとに状況を確認して定性的な情報も踏まえた見込み受注金額に想定する掛け率を乗じて積み上げを行っております。

新規案件については、各施策による効果を考慮し、過去実績に基づき新規発生案件を試算したうえで、案件ごとに算定しております。

2025年10月期は、当初事業戦略通り、期初から採算の合わない取引を減少させて収益性を向上させていくことによって、結果として当事業区分の売上高は前期比で微減する計画としております。

b. 患者衣(lifte)

患者衣の卸売については、株式会社エランの発注計画等の情報を勘案した年間の生産計画及び納品計画に基づき売上高を算定しております。

2025年10月期は、lifte商材の認知度が上がり、導入病院からの評判も高く、需要が伸びることによって、結果として当事業区分の売上高は前期比で増加する計画としております。

これらの前提により、国内法人は売上高2,005百万円（2024 年10月期比118.7%）を見込んでおります。

④海外

海外は、海外のエンドユーザー（医療従事者）に対し、当社が企画、開発したメディカルアパレル商品を自社ECサイトを通じて直接販売するとともに、代理店を通じた販売も行っております。海外の展開エリアとしては中国、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、タイ、フィリピン、中東 6 カ国（サウジアラビア等）の合計13の国と地域になります。台湾は当社が運営する「classicolabcoat.tw」での販売、香港、シンガポール、マレーシア、タイ及びフィリピンは当社が運営する「classico-global.com」での販売並びに中国はTmall と呼ばれる他社が運営するECモールへ出店したうえでの販売をしております。

海外EC、海外法人の売上計画の算定にあたっては、国内EC及び国内法人と同様になります。

2025年10月期は、展開国・地域の拡大、各国・各地域における展示会出展、代理店開拓の推進や法人取引の拡大に伴う認知率の向上により、結果として当事業区分の売上高は前期比で増加する計画としております。

これらの前提により、海外は売上高159百万円（2024 年10月期比141.9%）を見込んでおります。

以上の結果、2025 年10月期の売上高は 3,594百万円（2024 年10月期比116.5%）を見込んでおります。

（売上原価）

売上原価は、各事業区分の売上原価の積み上げで算定しています。各事業区分の売上原価は、共通の手法で、各事業区分の売上高に対して、将来の販売計画を踏まえ合理的に想定される売上原価率を掛けて算定しております。

2025年10月期は、卸売であり直販と比較して原価率の高い国内法人の売上比率増加によるセールスマックス、原材料や為替高騰による商品原価の高騰により、結果として当事業区分の売上原価は前期比で増加する計画としております。

以上の結果、2025 年10月期の売上原価は 1,691百万円（2024 年10月期比115.2%）、売上総利益1,903 百万円（2024 年10月期比117.7%）を見込んでおります。

（販売費及び一般管理費、営業利益）

販売費及び一般管理費の内訳は主に広告宣伝費に加え、人件費、物流費等であり、その他経費も含め積み上げで算定しております。

広告宣伝費は主に広告媒体費と制作費用であり、広告媒体費はECサイト向けの広告媒体への掲載及び運用費用であり、売上計画策定時の売上計画における顧客獲得コストを見積り算定しております。制作費用はECサイトの掲載画像や動画などの制作に係る費用であり、売上計画における制作件数と過去実績に基づく制作単価を掛けることで算定しております。

2025年10月期は、国内ECにおいて新規顧客層へのアプローチを強化しセッション数を最大化していくことを目的に広告媒体への適切かつ積極的な投資を実施することで、2025 年10月期は334百万円（2024 年10月期比120.1%）を見込んでおります。

人件費は役員報酬、給与、法定福利費等であり、直近の実績及び人員計画に基づき算定しており、2025 年10月期は事業成長及びガバナンス強化に伴う必要ポジションの採用を進めることで、602百万円（2024 年10月期比104.5%）を見込んでおります。

物流費は売上高に比例する配送料や入荷量や出荷量に比例して発生する物流作業料であるため、売上高や生産計画を参考に過去実績比率を掛けることで算定しており、2025 年10月期は物流に関する作業工程の見直しと効率化を進めることで、147百万円（2024 年10月期比102.2%）を見込んでおります。

以上の結果、2025 年10月期の販売費及び一般管理費は1,739百万円（2024 年10月期比112.1%）、営業利益は163百万円（2024 年10月期比250.8%）を見込んでおります。

（営業外損益、経常利益）

営業外損益については、主に借入金に係る支払利息11百万円を見込んでおります。

以上の結果、営業外収益は8百万円、営業外費用は21百万円を見込み、経常利益は151百万円（2024 年10月期比279.6%）を見込んでおります。

（特別損益、当期純利益）

特別損益については、発生を見込んでおりません。また、法人税等については、税引前当期純利益計画に対して法定実効税率を乗じた金額に、税額控除項目を調整して算定しております。

以上の結果、2025 年10月期の当期純利益は150百万円（2024 年10月期比535.7%）を見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月5日
東

上場会社名 クラシコ株式会社 上場取引所
コード番号 442A URL <http://classico.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大和 新
問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)相馬 知明 (TEL)03(6427)4767
四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	2,696	—	112	—	99	—	117	—
2024年10月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	99.81	73.26
2024年10月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は2024年10月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2024年10月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年10月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は2025年7月15日開催の取締役会決議により、2025年8月5日付で当社普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	2,454	1,196	48.7
2024年10月期	1,917	569	29.7

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 1,196百万円 2024年10月期 569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年10月期	—	0.00	—		
2025年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,594	16.5	163	150.8	151	179.6	150	435.7	114.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年10月期 3 Q	1,175,000株	2024年10月期	1,175,000株
2025年10月期 3 Q	一株	2024年10月期	一株
2025年10月期 3 Q	1,175,000株	2024年10月期 3 Q	一株

(注) 1. 2024年10月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年10月期第3四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

2. 当社は2025年7月15日開催の取締役会決議により、2025年8月5日付で当社普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来等に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、民間企業の設備投資や個人消費が底堅さを維持し緩やかな回復基調が見られましたが、トランプ関税による輸出の下押しなどから成長率は鈍化する見通しであり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

そのような環境の下であります、人口動態変化による医療・介護需要に伴う医療人口の増加や感染防止のための医療用アパレルの需要枚数の増加により国内メディカルアパレルの需要は増加傾向にあります。

当社は、「医療現場に、感性を。」というミッションの下、質感・着心地・機能性を追求した素材の開発、厳しい縫製品質の確保などを通じて、デザイン・素材・縫製の全てにこだわり抜いた商品の企画・開発・販売を行っております。

当第3四半期累計期間においては、株式会社エランと共同開発をした患者衣「lifte」の認知度が上がり、導入病院からの評判も高く需要が伸びたことや国内ECにおいて新規顧客層の獲得や集客数の最大化による売上成長の加速に向け、広告媒体への積極投資や販促施策の強化をしております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,696,570千円、営業利益は112,195千円、経常利益は99,143千円、四半期純利益は117,276千円となりました。

なお、当社の事業は、メディカルアパレル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,248,636千円となり、前事業年度末に比べ491,597千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が207,509千円、商品が378,789千円増加したものの、売掛金が169,152千円減少したことによるものであります。固定資産は206,236千円となり、前事業年度末に比べ45,644千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が5,268千円、投資その他の資産が39,872千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,454,872千円となり、前事業年度末に比べ537,242千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は974,600千円となり、前事業年度末に比べ343,214千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が82,635千円増加したものの、短期借入金が470,000千円減少したことによるものであります。固定負債は284,084千円となり、前事業年度末に比べ253,718千円増加いたしました。これは長期借入金が253,718千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,258,684千円となり、前事業年度末に比べ89,496千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,196,188千円となり、前事業年度末に比べ626,738千円増加しました。これは、第三者割当増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ254,731千円増加したこと及び四半期純利益の計上により利益剰余金が117,276千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	213,453	420,963
売掛金	378,166	209,014
電子記録債権	982	1,845
商品	948,761	1,327,551
原材料	164,420	124,394
その他	51,278	164,910
貸倒引当金	△25	△42
流動資産合計	1,757,038	2,248,636
固定資産		
有形固定資産	9,338	14,607
無形固定資産	2,685	3,188
投資その他の資産	148,567	188,440
固定資産合計	160,592	206,236
資産合計	1,917,630	2,454,872
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,590	370,911
短期借入金	570,000	100,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	165,000	165,000
1年内返済予定の長期借入金	39,345	121,980
未払法人税等	21,000	18,904
その他	184,878	197,803
流動負債合計	1,317,814	974,600
固定負債		
長期借入金	30,366	284,084
固定負債合計	30,366	284,084
負債合計	1,348,180	1,258,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	499,000	753,731
資本剰余金	497,600	752,331
利益剰余金	△427,150	△309,873
株主資本合計	569,449	1,196,188
純資産合計	569,449	1,196,188
負債純資産合計	1,917,630	2,454,872

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	2,696,570
売上原価	1,272,535
売上総利益	1,424,035
販売費及び一般管理費	1,311,840
営業利益	112,195
営業外収益	
受取利息	64
ポイント収入	1,622
為替差益	2,330
その他	374
営業外収益合計	4,391
営業外費用	
支払利息	9,526
支払手数料	5,842
その他	2,075
営業外費用合計	17,443
経常利益	99,143
税引前四半期純利益	99,143
法人税、住民税及び事業税	18,798
法人税等調整額	△36,932
法人税等合計	△18,133
四半期純利益	117,276

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

当社は、2025年2月7日付で、MNインターファッション株式会社及び大西 秀亜氏から第三者割当増資の払込みを受けました。また、2025年4月7日付で、大和 新氏、福島 信広氏、株式会社an butterから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が254,731千円、資本準備金が254,731千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が753,731千円、資本剰余金が752,331千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間における減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

当第3四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	
減価償却費	6,109 千円

(セグメント情報等の注記)

当社は、メディカルアパレル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。